

# 皮膚科学講義、試験について

6月15日、皮膚科の最初の講義では配布物がたくさんあります。最初の5分で配り終わりますから、遅刻をしないでください。

以下の日本で代表的な3つの皮膚科学教科書の中から自分の好みに自由に一冊選び、必ず事前に入手し、今回の毎回の講義、さらに5年生の皮膚科臨床実習のときにはそれを持参してください。

1. 「あたらしい皮膚科学・第二版」 著者 清水 宏 (中山書店) 定価 7,600円
2. 「標準皮膚科学」 監修 富田 靖 (医学書院) 定価 8,000円
3. 「皮膚科学」 編集 片山一朗ほか (文光堂) 定価 9,500円

※英語の教科書が必要な場合には、

「Shimizu's Textbook of Dermatology」(Hiroshi Shimizu, 定価 7,800円, Amazon USA から購入できます。)を購入してください。

※臨床実習時に、「STEP 皮膚科学」、「国家試験対策シリーズもの」を教科書がわりに代用して持参することは不可です。

## \* 皮膚科の試験ならびに合否の判定について

① 6月28日(水) 皮膚科学試験を行います。

試験時間は1時間30分です。

② 問題は以下の構成です。合計100点

1. 毎回の小テスト (各講義終了時に提出) (配点45点)

各講義(15コマ)の直後、小試験をやります。記述問題、1回3点、合計45点。試験問題、解答用紙は秘書さんが講義開始5分後に配布します。皮膚科の各講義のそれぞれの講義内容から出題します。講義を聞いてさえいれば全問正解する問題ばかりです。

2. 皮膚科の病名の日本語漢字記述問題(25題、1題1点)(配点25点)

医師国家試験出題レベルの皮膚疾患について英語名が書いてあるので、それを日本語漢字で正確に記述する。実際に出題につかう問題は北大皮膚科ホームページからダウンロードできます(ホーム→教育概要→ダウンロードファイル)。すべて「あたらしい皮膚科学」第二版で☆印がついた、医師国家試験出題レベルの病名です。

3. 講義内容からの問題 (配点30点)

15回の各講義の講師がそれぞれの講義ごとに2点ずつ、問題を出します。講義内容の問題しか出さないで、これも講義の内容を理解していれば全問正解できるはずのテストです。

合格 60点以上

不合格 60点未満

ただし40点から59点までの学生は、1点につき1日、休み期間の補講実習の選択肢もあります。

39点以下の学生は不合格です。

北大皮膚科ホームページからダウンロードするもの(パスワード: [derma](#))

1. 試験に出題する病名一覧(右欄の英語病名を左欄の日本語病名のように正しく記載する問題です)
2. 皮膚科講義の予定